



古布の仕分け方法を表にしました。
衣替えシーズン等にお役立て下さい。

再利用できるもの	再利用できないもの
<p>再利用できるもの</p> <p>Tシャツ、パンツ、スカート、ズボン、下着、ぼうし、背広、Yシャツ、ハンカチ、バルト、カバン、くつ(両足そろったもの)</p>	<p>再利用できないもの</p> <p>糸、端切れ、布、まくら、クッション、さぶとん、ロングシート、綿、他にはぬれたもの、油を吸込んだもの、燃えたもの、汚れのひどいもの等はださないでね。布おむつ、ぬいぐるみ</p>

古布・古着のリサイクル

いじやるの??

くるり紙面でも何度か取り上げた「資源循環推進審議会」において、ごみ減量政策に重要としてきた事がごみの資源化です。

北区ではごみの組成調査(排出されたごみの中身を調べる)を毎年行っており、平成21年、23年の3カ年平均では、資源化が可能な紙類が約16%も含まれている事がわかりました。

「雑がみ」をご存知でしょうか? 皆さんもポストに投函された全く興味のないチラシ、使い終わったトイレペーパーの芯、割り

箸の袋やお菓子の空き箱等を丸めてゴミ箱に入れた事はありませんか? 私よりサイクルに携わっています、たまにごみ箱へ...

もし皆様のお宅に、資源回収や集団回収に排出予定の雑誌をまとめてある場所がありましたら、是非そこに一緒に置いてあげてください。

また、清掃事務所では10月1日より、不燃ゴミ扱いだった金属類

(ヤカン、電気コード、小型家電)の資源化を目的とし、「金属ごみ」と「その他の不燃ごみ」を別の袋で出してもらう様に周知、お願いをしています。

これら全て、ごみ減量が目的であり、区民の皆様の協力があつて始めて成り立つものです。可燃ごみの中には、約5%含まれている古着等の繊維類も衣替えの時期になると非常に多くなります。

右側の分別表が少しでも役に立てば幸いです。(鰺淵)

編集後記

古布(こふ)とか、雑誌(ざつがみ)など、聞き慣れない単語が並ぶ事が増えてきた、この「くるりのお便り」ですが、ワタクシもこの仕事に従事するまでは一度も聞いたことがありませんでした。

リサイクルも常に進歩と変化の中にあり、それをタイムリー且つダイレクトにお伝え出来るのが「くるりのお便り」の良さだと考えています。聞き慣れない言葉でよくわからない。

これってどういう事? そんなリサイクルのハ

テナ? に答えるのが、「くるりのお便り」です。

こんな記事を書いて欲しいなど、要望がございましたら是非、現場回収員にお申し付け下さいませ。

ホームページからメールも送れる様になってます。(サクマ ダイスケ)

病院 老人ホーム等で最近取り入れ始めている音楽療法ですが科学的にもしっかり証明されている歴とした治療法です。

古くから使われており旧約聖書にもダビデはサウルのつつ病を醫薬で治したと記されています。

発展し始めたのは第二次世界大戦で傷を負った兵士たちに音楽を流し、ないし演奏させたところ治療が早まったとして米国の中心に広まっていったそうです。

演奏することによって身体の調子がよくなる、自分でもびっくりです。一番効果的なのは生の音を身近で聞く事みたいです。

自分も音楽とは切っても切れない生活をしていきますが、やはりギターを弾いていると嫌なことも忘れられるし心が楽しくなっています。

たまには息抜きにコンサートなど行ってみては如何でしょうか? (田中)



集団回収・事業系回収の
お問い合わせはこちらへ!

回収品目
新聞 雑誌 段ボール
上質紙 古布(古着)

バックナンバーのご要望がありましたらご連絡ください。
ご意見、ご感想もお待ちしております!

http://www.kitaku-rila.jp
TEL 03-3910-1290/FAX 03-3910-1263

集団回収のオススメ

北区から報奨金が支払われます(1kgあたり6円)
通常は月1回ですが、週1回から回収いたします。
積み込み作業に手を貸さなくても、周知活動にご協力いただければOK!
どんな事でもお気軽にお問い合わせください。
いつでもご説明に伺います。